

救急用・医療機関用コミュニケーションボード 利用案内

聴覚障がい者などが病気やけがをしたとき、うまく状況を伝えられないことがあります。そんなときのために、コミュニケーションボードを作成しました。

●コミュニケーションボードとは

音声でのコミュニケーションが苦手な人たちとのコミュニケーションを助けるためのものです。

●聴覚障がい者の方

- ・見ただけでは聴覚障がいがあるとはわかりません。
- ・聴覚障がい者には、いろいろな人がいます。少し聞こえる人もいます。全く聞こえない人もいます。
- ・補聴器をつけていても、音声で会話ができるとは限りません。
音声で話した方がいいか、または筆談の方がいいかどうか確認してください。
- ・ゆっくり、口を大きく開けてはっきりした声で話せば分かる人もいます。
- ・手話をことばとして生活しているろう者には文章の読み書きが苦手な人もいます。
- ・目や口元も見て会話しますので、マスク、サングラス等は外してください。

●コミュニケーションボードを使ってみてください。

絵を指しながら、質問してください。

